

## インフルエンザ週報 2018年 第5週 (1月29日～2月4日)

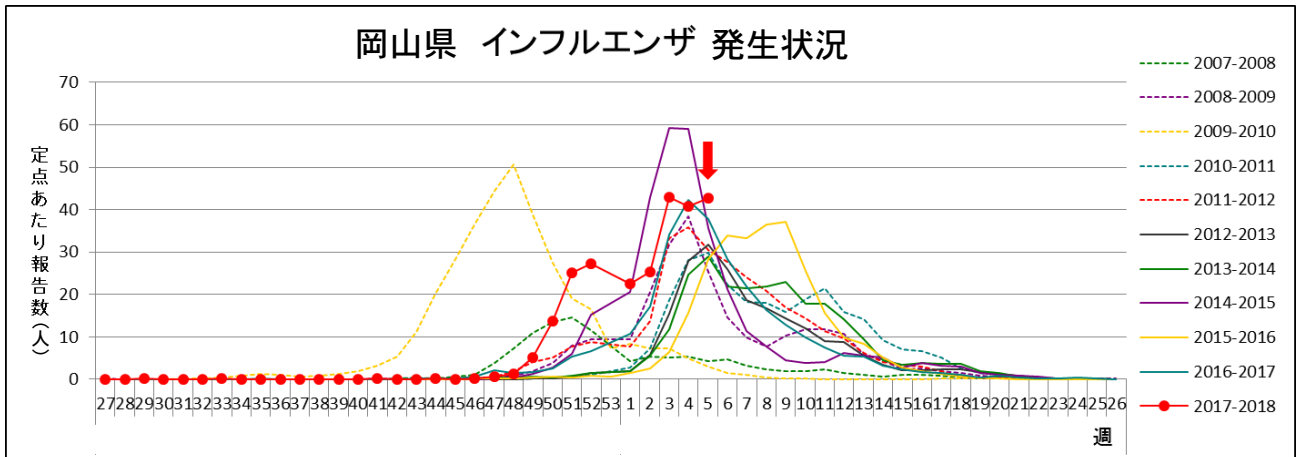
岡山県は『インフルエンザ警報』発令中です

## ➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で3,588名(定点あたり42.71人)の報告がありました。(84定点医療機関報告)
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が222施設でありました。
- インフルエンザによる入院患者20名の報告がありました。

## 【第6週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が175施設でありました。(2月5日～8日)



※ インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で3,588名(定点あたり40.87→42.71人)の報告があり、前週とほぼ同数でした。岡山県は、1月25日に『インフルエンザ警報』を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市(51.69人)、備中地域(48.25人)、岡山市(46.27人)の順で定点あたり報告数が多くなっており、県内全域で大きな流行が継続しています。

学校等の臨時休業は、前週(183施設)より増加し、第5週は222施設から報告がありました。また、第6週(2/5～)速報でも、すでに多くの施設から報告されているため、ひきつづき幼稚園・小学校・中学校などを中心とした集団の中での感染に注意してください。

『外出後や食事前の手洗いを徹底する』、『人混みを避け、人混みに入るときはマスクを着用する』、『十分な睡眠をとる』など、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど咳エチケットを心がけましょう。

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

**◆インフルエンザは流行が継続しています。  
さらなる感染予防に努めましょう。**

## 【 予 防 】

- \* 外出後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- \* 人混みでは、マスクを着用しましょう。
- \* 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- \* 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。

## 【 かかったかな? という時には 】

- \* 早めに医療機関を受診しましょう。
- \* 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。
- \* 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

# 1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	3,588	➡	備 中	患者数	579	➡
	定点あたり	42.71			定点あたり	48.25	
岡山市	患者数	1,018	➡	備 北	患者数	220	➡
	定点あたり	46.27			定点あたり	36.67	
倉敷市	患者数	827	➡	真 庭	患者数	96	➡
	定点あたり	51.69			定点あたり	32.00	
備 前	患者数	592	➡	美 作	患者数	256	➡
	定点あたり	39.47			定点あたり	25.60	

【記号の説明】 前週からの推移  
 ↑ : 大幅な増加   ➡ : 増加   ➡ : ほぼ増減なし   ↓ : 大幅な減少   ↓ : 減少  
 大幅 : 前週比 100%以上の増減   増加・減少 : 前週比 10~100%未満の増減

## インフルエンザ感染症マップ

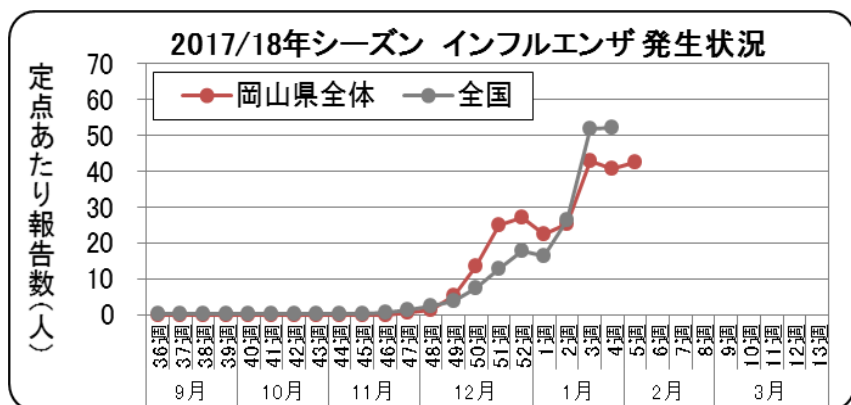
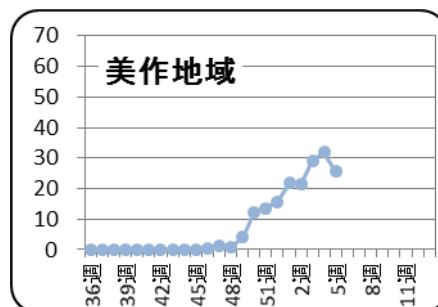
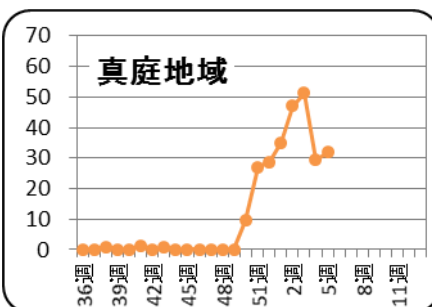
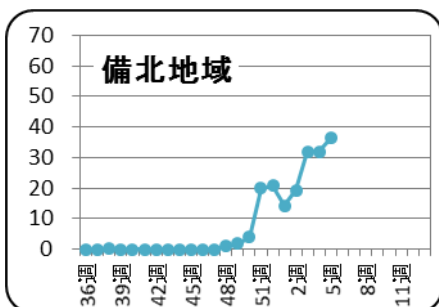
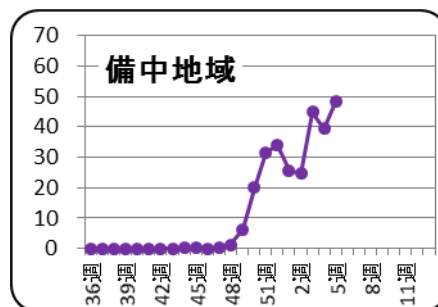
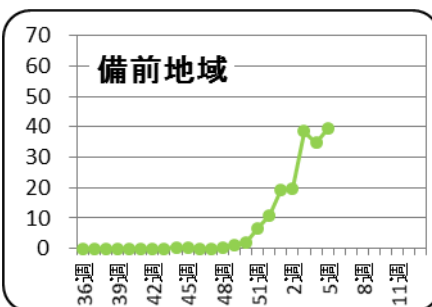
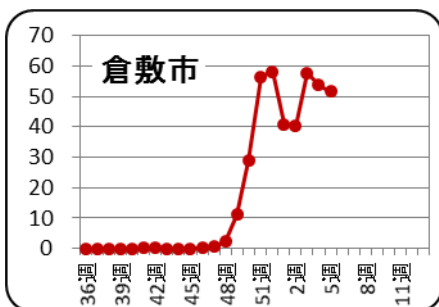
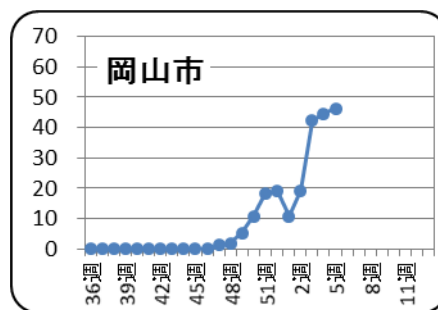


### <インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満

レベル1	報告なし
基準値	基準値
0 < 10 未満	0

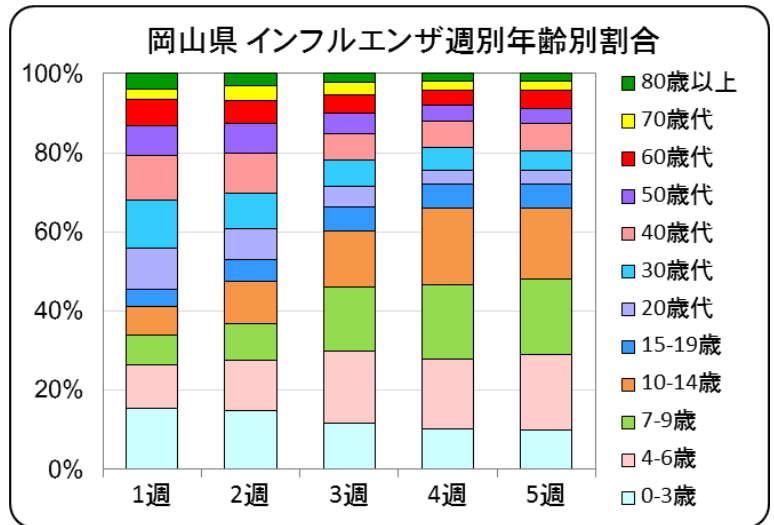
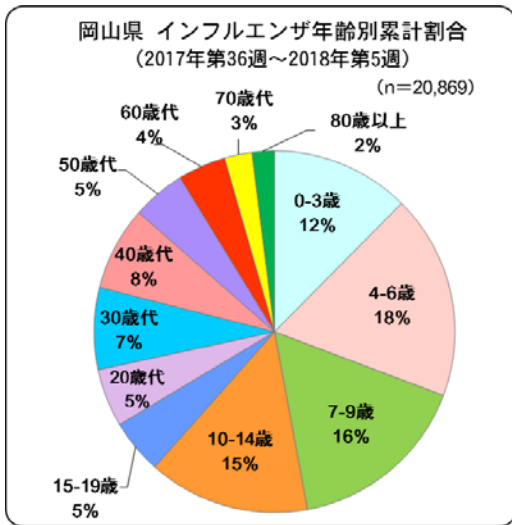


全国集計第4週(1/22~1/28)速報値によると、全国の定点あたり報告数は52.35人となり、前週(51.93人)より増加しました。都道府県別では、福岡県(77.35人)、大分県(74.76人)、埼玉県(65.41人)の順で定点あたり報告数が多くなっており、22都道府県で前週の報告数よりも増加がみられました。

[インフルエンザの発生状況について](#)  
 (厚生労働省)

## 2. 年齢別発生状況

今シーズンの年齢別累計割合は、4-6歳 18%、7-9歳 16%、10-14歳 15%の順で高くなっています。週別年齢別割合をみると、幼稚園・小学校・中学校を中心とした集団生活をしている年齢層の割合が高くなっています。

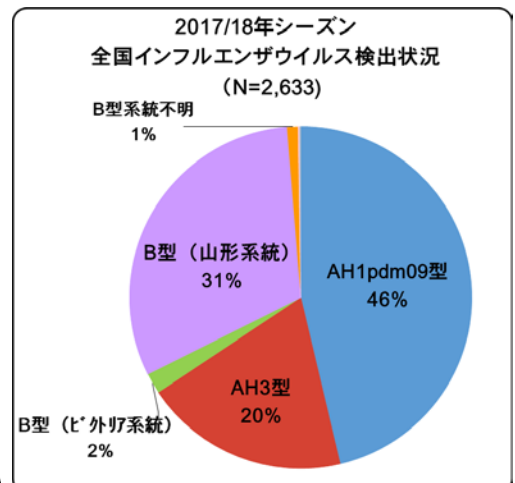
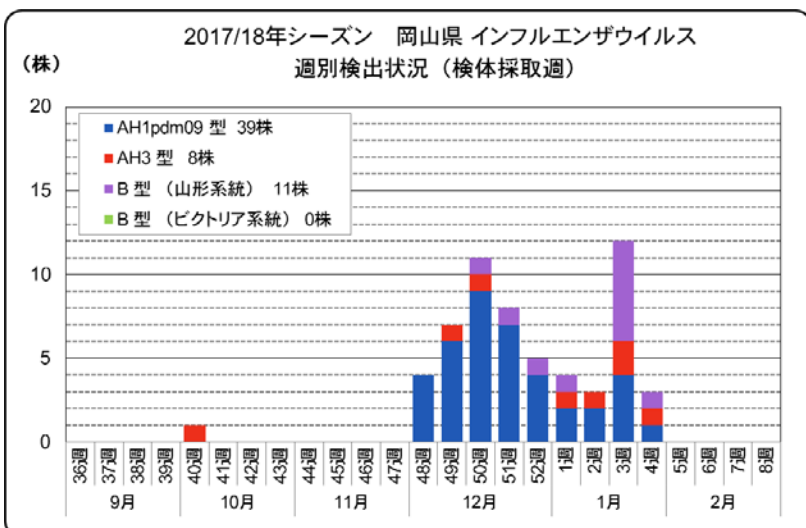


## 3. インフルエンザウイルス検出状況

第5週、環境保健センターで判明したインフルエンザウイルスは、10株（詳細は下表参照）でした。今シーズン、これまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは58株で、その内訳は、AH1pdm09型 39株、AH3型 8株、B型（山形系統） 11株となっています。

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型 46%、AH3型 20%、B型 33%〔山形系統 31%・ビクトリア系統 2%・系統不明 1%〕となっています（2月2日現在）。

ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2018年第4週(1/22～1/28)	2018/1/23	岡山市	小学生	女	
インフルエンザウイルスB型	2018年第4週(1/22～1/28)	2018/1/22	岡山市	40代	男	山形系統
インフルエンザウイルスAH3型	2018年第3週(1/15～1/21)	2018/1/16	岡山市	乳児	男	
インフルエンザウイルスAH3型	2018年第3週(1/15～1/21)	2018/1/15	岡山市	30代	女	
インフルエンザウイルスAH3型	2018年第2週(1/8～1/14)	2018/1/11	岡山市	30代	男	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2018年第2週(1/8～1/14)	2018/1/10	岡山市	幼児	男	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2018年第1週(1/1～1/7)	2018/1/5	岡山市	30代	女	
インフルエンザウイルスB型	2018年第1週(1/1～1/7)	2018/1/5	岡山市	40代	男	山形系統
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2018年第1週(1/1～1/7)	2018/1/4	岡山市	小学生	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2017年第52週(12/25～12/31)	2017/12/25	岡山市	幼児	女	

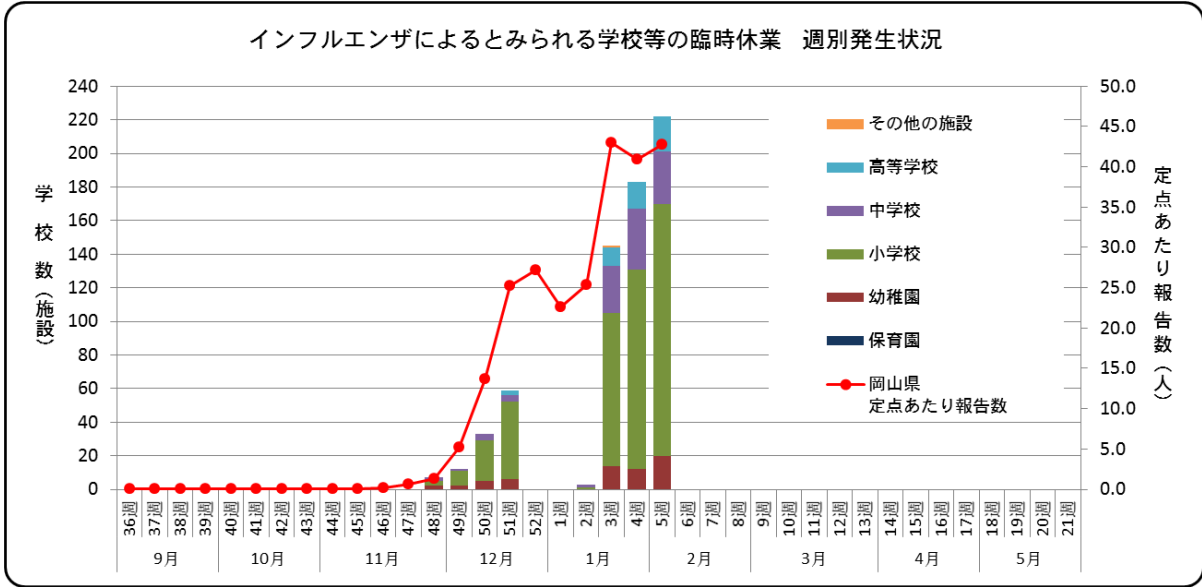


#### 4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が 222 施設でありました。

【第 5 週 臨時休業施設数】

▽岡山市	84	▽倉敷市	44	▽総社市	14	▽浅口市	13	▽津山市	8
▽玉野市	8	▽笠岡市	8	▽赤磐市	6	▽吉備中央町	5	▽井原市	4
▽備前市	4	▽真庭市	4	▽高梁市	3	▽新見市	3	▽瀬戸内市	3
▽美作市	3	▽和気町	3	▽鏡野町	3	▽矢掛町	1	▽美咲町	1



#### 1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

\* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	3370	10153	2665	8082	222	664	4	10	40	145	178	509	H29.11.27
岡山市	1431	3862	1101	2950	84	233	1	2	5	21	78	210	H29.11.27
倉敷市	609	2325	513	1959	44	147	0	0	7	14	37	133	H29.11.27
備前地域	395	981	332	826	29	80	2	3	10	32	17	45	H29.12.13
備中地域	557	1640	430	1343	40	122	0	1	7	32	33	89	H29.12.5
備北地域	68	190	63	159	6	17	0	0	1	8	5	9	H29.12.4
真庭地域	28	182	27	152	4	15	0	0	1	10	3	5	H29.12.18
美作地域	282	973	199	693	15	50	1	4	9	28	5	18	H29.12.4

#### 2) 臨時休業施設数の内訳

第 5 週 : 222 施設

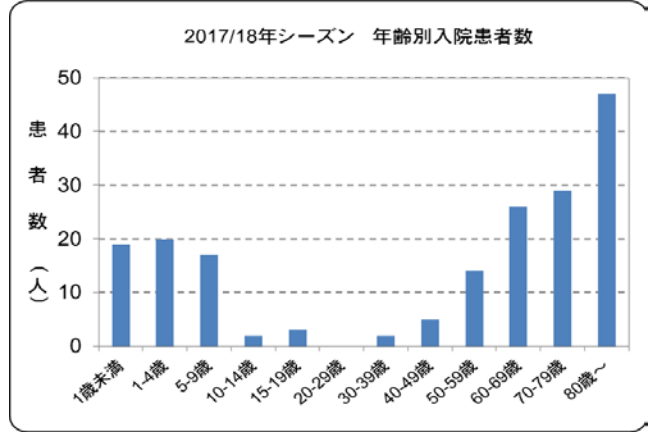
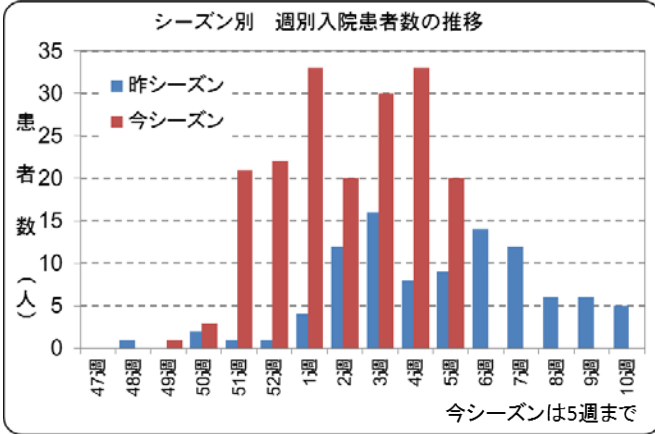
累計 : 664 施設

	保育所		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	—	—	20	61	150	443	31	108	21	51	0	1

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、20 名（1 歳未満 3 名、1-4 歳 2 名、5-9 歳 4 名、30-39 歳 1 名、50-59 歳 2 名、70-79 歳 2 名、80 歳以上 6 名）の報告がありました。今シーズンの入院患者は、昨シーズンよりも多い状況です。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに脳炎を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうととしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第5週 入院患者報告数】

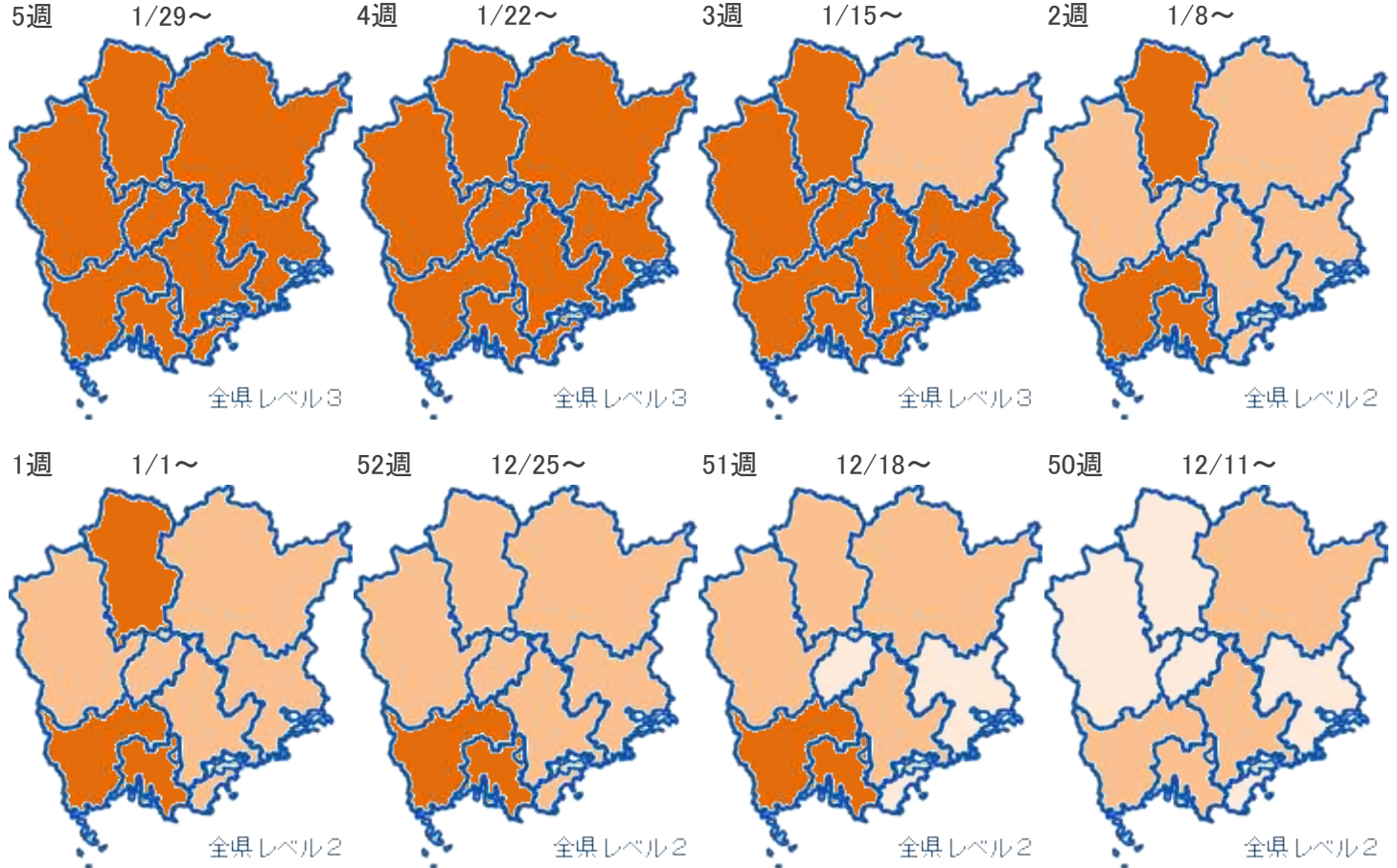
年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	3	2	4				1		2		2	6	20
ICU入室*													
人工呼吸器の利用*													
頭部CT検査(予定含)*											1		1
頭部MRI検査(予定含)*		1	2										3
脳波検査(予定含)*													
いずれにも該当せず	3	1	2				1		2		1	6	16

\* 重複あり

【2017年9月4日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計*
入院患者数	19	20	17	2	3		2	5	14	26	29	47	184
ICU入室*		1								3	5	2	11
人工呼吸器の利用*												1	1
頭部CT検査(予定含)*	1	3	2	1			1			3	2	8	21
頭部MRI検査(予定含)*	1	4	3	1			1			2		1	13
脳波検査(予定含)*		6											6
いずれにも該当せず	17	11	12	1	3		1	5	14	21	23	38	146

\* 重複あり



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。